



今だから知りたい!

インターネット依存

パソコン、スマートフォンなど、IT機器の進化は目覚ましく、誰もが気軽にネット通信ができる時代です。生活に役立つ素晴らしいツールである一方、その便利さ、手軽さ、楽しさ故の弊害の一つが“依存性”です。久里浜医療センターで「ネット依存」の治療に尽力されている三原聡子氏をお招きし、「インターネット依存」とはどのような病気なのか、なぜ依存するのか、その治療・回復とはどのようなもののかなどお話を伺います。

講師：三原 聡子 氏（久里浜医療センター 主任心理療法士）

日時：2018年1月27日(土)14:00～16:00（受付開始:13:30～）

場所：横浜市健康福祉総合センター（裏面案内図をご覧ください）

9階会議室 901・902

定員：40名(先着順)

（ご参加いただけない場合のみ、こちらからご連絡いたします。）

参加費：1,000円（資料代含む）

参加申込み：裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、
電話またはファックスにてお申込みください。

問い合わせ先：アルクヒューマンサポートセンター

☎ 045-264-4406、4409

【講師紹介】三原聡子氏 独立行政法人国立病院久里浜医療センター 主任心理療法士

法政大学卒業後、埼玉県内精神科病院を経て、2009年より久里浜医療センター勤務。臨床心理士、精神保健福祉士。2011年ネット依存専門治療外来開始時よりネット依存の治療・研究に携わる。国内外の学会においてネット依存に関する発表を多数行う。文部科学省委託事業「情報化の進展に伴う新たな課題に対応した指導の充実に関する調査研究」調査研究委員、インターネット使用障害に関するWHO 東京会議事務局委員など。

主催：特定非営利活動法人 市民の会 寿アルク アルクヒューマンサポートセンター

後援：公益財団法人 横浜YWCA Yカフェパーショ

※この事業は、かながわボランティア活動推進基金 21 ボランティア活動補助金対象事業です。